

## 130328 大きなテントウムシ

木の幹に 2 匹の **テントウムシ** がいました。

大きさが全然違いますので、**親子**かな？  
とも思いましたが、もちろんどちらも立派な成虫です。

小さい方の種は「**ナミテントウ**」で体長は 7mm 弱、同程度の大きさの「**ナナホシテントウ**」とともに最もポピュラーな種ですね。

そして大きい方の種は「**カメノコテントウ**」で体長は 12mm 強、「**ナミテントウ**」の 2 倍近くの大きさを誇る、日本最大級のテントウムシなのです。

「こんなに大きなテントウムシは見たことがない」と言われる方も多いかも知れませんが、「**サウグルミ**」や「**オニグルミ**」の木が生えていると、その近くで見つけることができるかも知れません。

何せ、「**カメノコテントウ**」は成虫、幼虫とも、同じ甲虫の仲間である「**クルミハムシ**」等の幼虫を補食するのですから...

(甲虫類の中では、自分と同じ甲虫類を日常的に捕食する種は非常に珍しいそうです...)

さて、テントウムシは漢字にすると「**天道虫**」と書きますが、「天道」とは太陽のこと、つまり太陽に向かって突き進むが如く、高いところ、高いところへと登っていく性質から、このように名付けられたのでしょね。

### 写真 ・ ： 2 匹のテントウムシ

小さい方が「**ナミテントウ**」、大きい方が「**カメノコテントウ**」です。  
カメノコテントウは、橙色と黒色の特徴的な模様を持ち、光沢の強い美しい種です。  
また、その背中の模様がカメの甲羅に見えますので、「カメの子」或いは「カメの甲」から「**カメノコ**」と名付けられたのでしょね。

### 写真 ： 大きな白い目???

一見大きな白い目に見えるのは、前胸背板の斑紋です。  
敵に襲われたりすると、足の関節付近から悪臭のある赤い液体を分泌しますので、つまみ上げたりする際には注意が必要です。

### 写真 ： 幼虫

幼虫もかなり大きくて、オニグルミの葉や茎を忙しげに歩き回っていました。







